ご案内☆参加申込リーフレット

4年ぶりの対面開催！

オンライン参加もできます！

横浜学童保育研究集会

第41回

令和6年 1月28日（日）

全体会 10：00～12：30 分科会 14：00～16：30

会場：横浜市健康福祉センター（桜木町駅前）

会員大人 1700円

一般：2000円

子ども：500円

全体会講演：山下雅彦さん

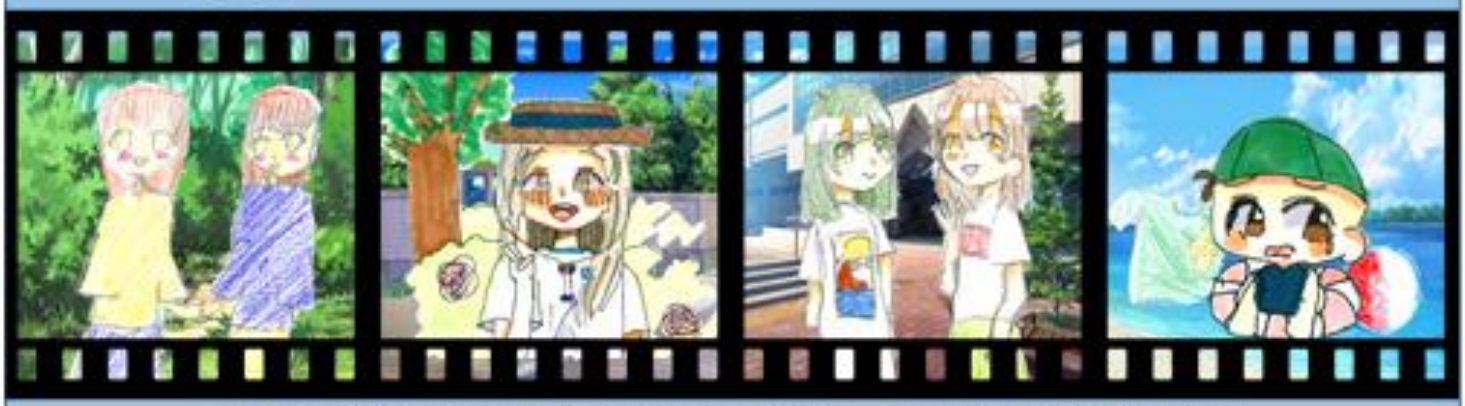
（東海大学名誉教授）

テーマ ： 子どもの尊厳と学童保育

～子どもリスペクトから始めよう！～

プレイランドも復活！

親子でも参加できます！



主催：横浜学童保育連絡協議会 研究集会実行委員会 後援：横浜市こども青少年局

問合せ：電話045-662-7244 FAX：045-663-4118 Email：hama_gkd@d3.dion.ne.jp

横浜研究集会のご案内

◆日時　2024 年（令和 6 年）1 月 28 日(日)
10:00 ～ 16:30（9:30 受付開始）
全体会：10:00～12:30
分科会：14:00～16:30

◆開催方法　オンライン（Zoom ミーティング）併用にて開催

◆参加費　連協会員大人 1,700 円　一般大人 2,000 円　子ども 500 円

◆お申込み方法（以下いずれかの方法で）
＊当日の申し込みはできませんので、必ず事前にお申込みください。

①推奨

①QR コードを読み取り、申込み Google フォームよりお申込みください。
②E-mail（hama_gkd@d3.dion.ne.jp）にてお申込みください。
③巻末のお申込用紙にご記入の上、各クラブにお出しください。

＊クラブに所属していない方は、横浜学童保育連絡協議会事務局に直接 FAX（045-663-4118）で送っていただいても結構です。
（参加費は郵便振替口座等を利用し事前にお支払いください）

※申し込み締め切りは 1 月 15 日（月）までとなります。
1 月 19 日(金)以降のキャンセルによる返金はできません。

※オンライン（Zoom）参加者へは後日、ZoomID/パスコードと配布資料をご連絡いただきましたメールアドレスへ配信いたします。

※1 月 19 日までに参加費を入金された方には事前に「受講票」をクラブ宛（個人の方はご自宅）に郵送します。会場参加の人は、当日は受講票を提示していただくだけですので、受付に時間がかかりません。

お申込みについての諸注意

★完全対面開催のみの分科会がありますのでご注意ください。
★午前中の全体会の時間に、親子スペースを用意します。お子さんと一緒に全体会の映像を視聴することもできます。
★当日の諸注意などがある場合は、研究集会ニュース等でお知らせします。

全体会のご案内

【歓迎行事】 鶴見おひさま★鶴見たけのこ学童クラブの皆さん

合同で和太鼓の披露を行います。ご覧ください！

【基調報告】 塚原 良輔（横浜学童保育連絡協議会会長）

【特別報告】 古川 学さん（栄かぜの子クラブ保護者）

学童の魅力は、先生の目が行き届く事、イベントやおやつなどで楽しませてくれる所で、子供が成長する場でもあります。先生が働きやすい学童であり続けるためにも、父母運営学童の課題を解決することに取り組んでいます。

【記念講演】 山下 雅彦さん（東海大学名誉教授）

テーマ 「子どもの尊厳と学童保育―子どもリスペクトから始めよう！―」

（概要）

学童保育の運動は発展してきましたが、その需要に追いつかない「待機児童」の増加や子どもの尊厳がないがしろにされる現実も浮き彫りになっています。「こども基本法」「こども家庭庁」が動き出し、「こども大綱」の策定がめざされるなか、「こどもまんなか」や「子どもの声をきく」といった言葉がどこか“一人歩き”していないでしょうか？

私は、子どもの権利とは何かを 30 年余り追い続けるなかで、「子どもリスペクト」という“思想”に到達し、これを冠した本と研究会が生まれました。それは、子どもを「人間として」「子どもとして」「個人として」尊重しようという、児童憲章と子どもの権利条約の子ども観の実現をめざすムーブメントにほかなりません。言い換えれば、「子どもをなめるな」「子どもを解放しよう」「子どもと友だちになろう」ということです。

講演では、拙著『子どもリスペクトから始めよう！ －子どもの権利が当たり前の日常へ－』をベースに、具体的なエピソードを交えながらお話ししたいと思います。

プロフィール

東海大学名誉教授（東海大学九州キャンパスを２０１９年３月に定年退職）。

◆１９５３年、高知県生まれ。熊本市在住。
京都教育大学、東京都立大学大学院修士課程修了。
専門は、教育学・社会教育学、子ども・子育て論。

◆子どもの権利条約市民・ＮＧＯの会共同代表、子どもの権利条約３１条の会世話人、日本子どもを守る会理事、特定非営利活動法人学童保育協会理事、子どもリスペクト研究会会長など。

◆近年の著書

『遊びをつくる、生活をつくる。－学童保育にできること－』
（楠凡之・岡花祈一郎・学童保育協会編、共著。かもがわ出版、２０１７年）

『ゆっくりしたい！あそびたい！！遊びと文化と自由な時間』（共著。Art.31、２０１８年）

『平和と子どもの幸せを求めつづけて－困難な時代に子育て・教育の希望をさぐる－』
（かもがわ出版、２０１９年）

『子どもの権利としての生活と表現－生活綴方から問い直す「子どもの権利条約」12 条と 31 条－』
（子どもの文化のＮＰＯ Art.31、２０１９年）

『子どもリスペクトから始めよう！－子どもの権利が当たり前の日常へ－』（明誠書林、2023 年）

分科会のご案内

併用

第１分科会 「うまれてきてくれてありがとう。ここからがはじまりです」
～一人一人が大切な人　子ども達を真ん中に～

講師：　宗藤　純子さん（むねとう　じゅんこ）

子育て・家庭教育アドバイザー／帝京短期大学こども教育学科非常勤講師

時代は情報過多で社会も多様化。生き方も多様なニーズを求めます。子育ても少なからず、どの家庭でも迷いがでます。保育・教育を考える立場からも『個（性）育てと家庭教育』のこれからを常に考えています。小学校入学と思春期を迎える節目の成長、親が学んでこなかった『性と生』においても、SNS 時代の子育てを背景に、「人間教育」、人権としてとらえることが大事です。親自身が知ることから、アップデートし、家庭で、お子さんとの対話の時間を重ねていくことを願いながらお話ししていきます。

家庭が子育ての大変さだけを背負う気持ちではなく、もっと喜びを持って子育てや仕事をしていけるように、子育てという経験から得られることは個々に違います。比較することもないのです。子ども達に渡せることのできる羅針盤を心とカラダへあたたかい応援を斜めの関係性からお伝え続けたいと思います。

（おすすめ度：はじめての方★★★、保護者★★★、指導員★★）

対面

第２分科会　「防火・防災・救急」
～いざという時、子どもを守れますか？～

講師：時枝　道太さん（横浜市消防局予防部予防課担当係長　消防司令）

この分科会では、横浜市消防局から消防司令の時枝さんを講師にお迎えして、火災予防対策のほか、自然災害への備えや災害時の対応についてお話を伺います。また、AED を使用した心肺蘇生法の講習と体験を通して、いざ目の前に倒れている人がいる時、私たちにできることは何なのかを学びましょう!

1. 講師紹介とプログラム説明
2. 講師講演
   (1) 火災事例と予防対策
   (2) 地震への備え
   (3) 風水害への備え
3. 質疑応答
   ～休憩～
4. 怪我の対応(止血法・応急手当)、心肺蘇生法と AED の使用(参加者実技体験)
5. アンケート

（おすすめ度：はじめての方★★★、保護者★★★、指導員★★★）

第３分科会　「学童の児童数を増やそう！」

併用

世話人：第２どんぐり学童クラブ実行委員

少子化に伴う就学者の減少、キッズクラブの台頭、コロナ禍を経て生活様式や働き方が変化するなど、その影響により学童の入所者が減少しているクラブも少なくないと思われます。30 年近く続く第２どんぐり学童クラブも例外ではなく、入所者集めは保護者会の中で主要なテーマの一つとして取り組んできました。
前半は、新しい場所へのお引越しを契機に、激減した学童児童数を回復させ、安定した運営を行えるまでに至った経緯をご紹介し、後半はクラブの垣根を越えて皆様が取り組んでいることを共有しあうことで、児童数を安定的に維持するために意識すべきことや、放課後児童クラブの良さをお話合いできればと思います。
グループワークも取り入れます。

（おすすめ度：はじめての方★★、保護者★★★、指導員★★★）

対面

第４分科会　「野毛山クエスト」～ノゲモンゲットだぜ！！～

世話人：指導員会

＜がくどうっ子たちへ＞

野毛山にいる、新しいモンスター**“ノゲモン”**。ノゲモン図鑑を完成させるべく、学童の子どもたちの力が必要だ！！集まった子どもたちでノゲモンをゲットする為に冒険に出よう～。どんな冒険かは楽しみにしていてくれ。君たちが来るのを待ってるぜ～！！

＜学童の大人たちへ＞

ノゲモンマスターを目指す学童っ子のサポートをしてくれる保護者・指導員の参加も大歓迎です。野毛山公園・野毛山動物園付近でのポイントウォークラリーを実施します。
事前準備からの参加を希望する指導員さんは、ぜひ指導員会役員までご連絡ください。当日参加もＯＫです。大人も一緒に楽しみましょ～！

※午後の保育を兼ねています。
小学生は子どもだけで参加できますが、未就学児は保護者同伴となります。

（おすすめ度：こども★★★★★、保護者★★★、指導員★★★）

第５分科会　指導員実践検討会

併用

アドバイザー：松田　洋介さん

（学童保育士協会神奈川支部支部長　大東文化大学教授）

日々の保育をより良いものにするために実践検討はもっとも有効な方法です。
神奈川支部　支部長の松田洋介さん（大東文化大学教授）をアドバイザーに、横浜市の学童保育指導員の実践レポートの検討会を行います。Zoom 併用でグループ討議も行います。きめ細やかな分析でより良い保育を実現できるよう指導員限定で学習します。

※保護者は参加できません。

（おすすめ度：指導員（補助指導員可）★★★）

第６分科会　障がいのある子を含めた学童保育の生活づくり

対面

講師：高橋　毅さん

（自治体障がい者部門福祉相談員・専門学校教員）

障がいのある子が、学童保育で、みんなと遊び、様々な活動をして、放課後の生活の内容を豊かにするために、どのような実践がされているのか、保護者、指導員の立場から報告を聞き、講師の高橋毅さん（自治体障がい者部門福祉相談員・専門学校教員）に助言をいただきながら、みなさんで交流し、学び合う場としたいと思います。

高橋さんは「長年障がい児の皆さん、家族の皆さんと交流する中で多くのことを学びました。特に大切なことは『地域を耕すこと』自分の地域で誰もが、なんの制約も受けずに生活すること。」とおっしゃっています。地域のひとつである、学童保育の役割など、実践の中から学んでいく分科会にしていきましょう。

（おすすめ度：はじめての方★★★、保護者★★、指導員★★★）

第７分科会　横浜の学童保育の歴史と制度

講師：佐藤　和幸さん（元：桂台学童指導員、現：市ヶ尾学童補助指導員）

併用

この分科会では横浜の学童保育が広まってきた背景と、そのなかで市連協がどんな活動を行い、どんな役割を担ってきたのか、その歴史を学びます。

歴史を学ぶだけではなく、連協と言われてもよく分からない・なぜ連協の活動を保護者と指導員が共に行うのか等の疑問を参加者の皆さんからも出して頂き、一緒に理解を深め、考えていきます。

（おすすめ度：はじめての方★★、保護者★★★、指導員★★★）

対面

第８分科会　工作「家にあるもので工作しよう」（実技）

～工作をもっと気軽に楽しんでほしい～

講師：入戸野　修さん（蔵前理科教室ふしぎ不思議＜くらりか＞会員）

工作について、皆さんはどのようなイメージをお持ちでしょうか?「難しそう」「方法がわからない」といった不安を感じる方もいるかもしれません。

工作によりそのおもちゃの動く原理を知ることは、科学技術への理解につながります。また、手先を動かすことで、脳の働きを鍛えることにもなります。

友達と一緒に工作することは、子ども同士の心を広げ、社交性や自主性を向上にもつながります。楽しく無心になって工作をする時間を持つことで、集中力も育みます。

第 8 分科会では、講義と実技を組み合わせて、身近な材料を使用して工作を行い、その科学的原理の不思議を通して、工作の楽しさを共有します。

分科会には、大人だけでなく親子での参加も歓迎します。親子で工作を楽しんで下さい。大人と子どもが共に楽しむことができる工作を通じて、子どもへの理解を深めましょう。ぜひ、ご参加ください。

※子どもだけの参加は受け付けません。

（おすすめ度：はじめての方★★★、保護者★★★、指導員★★★）

第 41 回 横浜研究集会 参加申込書

区・クラブ名	区

住所・電話番号 （クラブに所属されている方は不要）	

ふりがな 大人氏名	保	指	他	現地 Or オンライン	分科会 NO.1～8	メールアドレス （こちらに ZoomID/URL を送ります）

ふりがな 小学生名前	学年	分科会 NO.4or8

★保・指・他には○印をつけてください。名簿を作成しますので全員のお名前をご記入ください

★メールアドレスは丁寧にはっきりとお書きください。（注：ゼロとオー、2 とゼット、ハイフンの位置）

★Google フォームからお申込みいただきますとアドレス間違いのリスクは軽減されます。

https://forms.gle/s6cT8tkBYVmdPE3QA

参加費

連協会員大人　1,700 円 ×　　名　　こども　500 円 ×　　名

一般大人　2,000 円 ×　　名

合計　　円

●1 月 19 日(金)以降のキャンセルにより返金はできません。

●郵便振替口座(00250-5-18611　加入者名：横浜学童保育連絡協議会）もご利用できます。

※手数料はご負担ください。

●なるべくクラブ単位で、1 月 15 日(月)までにお申込み下さい。

ご記入いただいた個人情報は、本研究集会への参加申込受付業務と問合せ、本研究集会運営に必要な範囲で利用します。横浜学童保育連絡協議会の個人情報保護方針に基づき、ご本人の許可なく第三者への提供は行いません。